

もんま
宮代町立百間小学校

パラリンピック日本代表選手交流体験



4・5・6 学年

特色

日本財団パラリンピックサポートセンターより、2010年バンクーバーパラリンピックアイススレッジホッケー男子日本代表として銀メダルを獲得された馬島誠さんを講師としてお迎えし、「あすチャレ！ジュニアアカデミー（プログラム提供：日本財団パラリンピックサポートセンター）」を受講した。障がいのある人もない人も、思いやりや支え合い、違いを受け入れ、よりよい社会を作るための一歩を踏み出す授業を行った。

児童の感想

今までパラリンピックを見たことがなかったけど、馬島さんの話を聞いてとても興味を持ちました。パラリンピックが楽しみです。馬島さんの銀メダルを持ったらすごく重かったです。障がいがあっても諦めないで“顔晴って”（がんばって）すごいと思いました。

成果

4・5・6年生が、講義や体験ゲームにより障がい者の生活やパラリンピックについての知識を深め、思いやりの心を育むことができた。

「できないと決めつけない。できる方法を考える」「顔晴る（がんばる）=大切な人が笑顔になるように頑張ること」、「他喜力（たきりよく）」、「感謝の心」を大切にすることを学ぶことができた。